

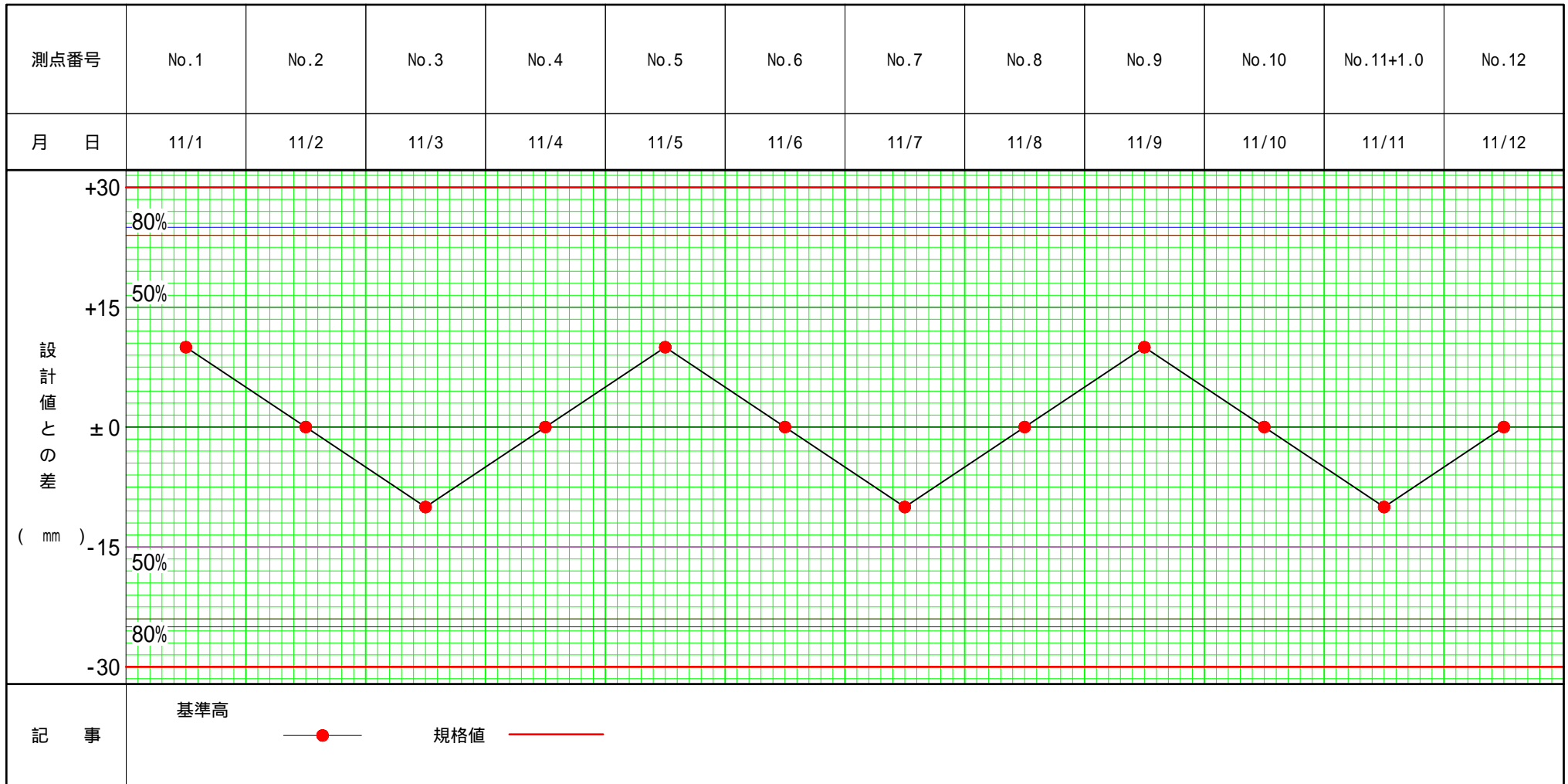
北海道農政部_出来形フォーマットサンプル

基準高

出来形管理図表

工 種 名 集水桝

測 定 者 福井 太郎



- 注1.工種名は、土工（盛土）杭工（コンクリート杭）コンクリート擁壁工等と記入する。
- 2.特性は、基準出来形管理図表、厚さ出来形管理図表、幅出来形管理図表と記入する。
- 3.番号は、STA又はロット番号をあらかじめ定め、起点から終点に向かって順序に記入しておく。

- 4.月日は当該測点番号の測定月日を記入する。
- 5.設計値との差の単位を定め目盛に数値を記入する。
- 6.図表には許容範囲の線を朱書で記入する。
- 7.記事は手直の処置等を記入する。

測定結果一覧表

工 種 名 集水樹

測 定 者 福井 太郎



測 点	基準高			厚さ t1			厚さ t2			備 考
	設 計 値	実 測 値	差	設 計 値	実 測 値	差	設 計 値	実 測 値	差	
No.1	(m) 10.010	(m) 10.020	(mm) +10	(m) 0.150	(m) 0.160	(mm) +10	(m) 0.150	(m) 0.160	(mm) +10	16/11/1
No.2	10.020	10.020	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	16/11/2
No.3	10.030	10.020	-10	0.150	0.140	-10	0.150	0.140	-10	16/11/3
No.4	10.040	10.040	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	16/11/4
No.5	10.050	10.060	+10	0.150	0.160	+10	0.150	0.160	+10	16/11/5
No.6	10.060	10.060	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	16/11/6
No.7	10.070	10.060	-10	0.150	0.140	-10	0.150	0.140	-10	16/11/7
No.8	10.080	10.080	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	16/11/8
No.9	10.090	10.100	+10	0.150	0.160	+10	0.150	0.160	+10	16/11/9
No.10	10.100	10.100	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	16/11/10
No.11+1.0	10.110	10.100	-10	0.150	0.140	-10	0.150	0.140	-10	16/11/11
No.12	10.120	10.120	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	16/11/12
No.13	10.130	10.140	+10	0.150	0.160	+10	0.150	0.160	+10	16/11/13
No.14	10.140	10.140	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	16/11/14
No.15	10.150	10.140	-10	0.150	0.140	-10	0.150	0.140	-10	16/11/15
No.16	10.160	10.160	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	16/11/16
平均値			-0.3			-0.3			-0.3	

キャンバー測定記録表

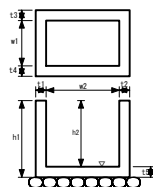
測 定 者			
架 設 後	印	地 覆 ・ 高 欄	印
床 版 後	印	舗 装 後	印

測定箇所		No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	
工程	計画高 (製作時)	10.010	10.020	10.030	10.040	10.050	10.060	10.070	10.080	10.090	
鋼げた 架 設 完了時	計画高	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	
	施工高	0.160	0.150	0.140	0.150	0.160	0.150	0.140	0.150	0.160	
	差	+10	0	-10	0	+10	0	-10	0	+10	
床 版 打 設 完了時	計画高	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	0.150	
	施工高	0.160	0.150	0.140	0.150	0.160	0.150	0.140	0.150	0.160	
	差	+10	0	-10	0	+10	0	-10	0	+10	
高 欄 地 覆 完了時	計画高										
	施工高										
	差										
舗 装 完了時	測標高										
	計画高										
	施工高										
	差										

注 地覆施工時、地覆部に接点数の1/2程度の数の測標を設置するものとする。
 測標はさびにくい材料によるものとし、舗装完了時の測標高を記録するものとする。

トンネル内空断面出来形測定結果表

測定者 福井 太郎 印



測点	基準高 ∇ (m)			厚さ t1 (m)			厚さ t2 (m)			備考
	設計高A	施工高B	差B-A	設計高A	施工高B	差B-A	設計高A	施工高B	差B-A	
No. 1	10.010	10.020	+10	0.150	0.160	+10	0.150	0.160	+10	
No. 2	10.020	10.020	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	
No. 3	10.030	10.020	-10	0.150	0.140	-10	0.150	0.140	-10	
No. 4	10.040	10.040	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	
No. 5	10.050	10.060	+10	0.150	0.160	+10	0.150	0.160	+10	
No. 6	10.060	10.060	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	
No. 7	10.070	10.060	-10	0.150	0.140	-10	0.150	0.140	-10	
No. 8	10.080	10.080	0	0.150	0.150	0	0.150	0.150	0	
No. 9	10.090	10.100	+10	0.150	0.160	+10	0.150	0.160	+10	
規格値範囲	±30			-20			-20			

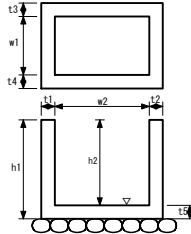
記事：
 ※施工延長40m以内につき1箇所。

ロックボルト出来形測定結果表

測定断面SP=

測定者 福井 太郎

展開図



ロックボルト位置(延長方向)		設計値		10.010		ロックボルト深さ		設計値		0.150	
L側	設計位置から の変移 (m)	R側	設計位置から の変移 (m)	L側	測定値 (m)	設計値との差 (mm)	R側	測定値 ()	設計値との差 ()		
No. 1	10.020	No. 1	0.160	No. 1	0.160	+10					
No. 2	10.020	No. 2	0.150	No. 2	0.150	0					
No. 3	10.020	No. 3	0.140	No. 3	0.140	-10					
No. 4	10.040	No. 4	0.150	No. 4	0.150	0					
No. 5	10.060	No. 5	0.160	No. 5	0.160	+10					
No. 6	10.060	No. 6	0.150	No. 6	0.150	0					
No. 7	10.060	No. 7	0.140	No. 7	0.140	-10					
No. 8	10.080	No. 8	0.150	No. 8	0.150	0					
No. 9	10.100	No. 9	0.160	No. 9	0.160	+10					
平均	10.0511	平均	0.1511	平均	0.1511	+1.1	平均				

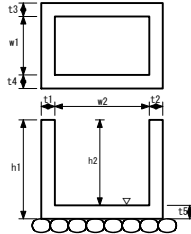
記事：
※施工延長40m以内につき1箇所。

ロックボルト出来形測定結果表

測定断面SP=

測定者 福井 太郎

展開図



ロックボルト間隔(周方向)

設計値 (m)	測定箇所L側	測定値 (m)	設計値との差 (mm)	測定箇所R側	測定値 (m)	設計値との差 (mm)	備考
10.010	CL~No. 1	10.020	+10	CL~No. 1	0.160	+10	
10.020	CL~No. 2	10.020	0	CL~No. 2	0.150	0	
10.030	CL~No. 3	10.020	-10	CL~No. 3	0.140	-10	
10.040	CL~No. 4	10.040	0	CL~No. 4	0.150	0	
10.050	CL~No. 5	10.060	+10	CL~No. 5	0.160	+10	
10.060	CL~No. 6	10.060	0	CL~No. 6	0.150	0	
10.070	CL~No. 7	10.060	-10	CL~No. 7	0.140	-10	
10.080	CL~No. 8	10.080	0	CL~No. 8	0.150	0	
10.090	CL~No. 9	10.100	+10	CL~No. 9	0.160	+10	
	CL~			CL~			
	CL~			CL~			
	CL~			CL~			
	CL~			CL~			
	CL~			CL~			
	CL~			CL~			
	CL~			CL~			
	CL~			CL~			
	平均	10.0511	+1.1	平均	0.1511	+1.1	

記事:

※施工延長40m以内につき1箇所。

※設計値については、以下のとおりとする。

- (1) $L=a/2$ (2) $L=na+a/2$

膜 厚 測 定 記 録

塗 装 系	系					測 定 日 時	2004年10月30日		
測定時間	工 場 後	現 場 前	現 場 後			測 定 者	福井 太郎		
構 造 名									
No.	1	2	3	4	5	平均	平 方 根		
						Xi	$\bar{X}-Xi$	$(\bar{X}-Xi)^2$	
備考01	No.1	0.0200	0.1600	0.1600					
備考02	No.2	0.0200	0.1500	0.1500					
備考03	No.3	0.0200	0.1400	0.1400					
備考04	No.4	0.0400	0.1500	0.1500					
備考05	No.5	0.0600	0.1600	0.1600					
備考06	No.6	0.0600	0.1500	0.1500					
備考07	No.7	0.0600	0.1400	0.1400					
備考08	No.8	0.0800	0.1500	0.1500					
備考09	No.9	0.1000	0.1600	0.1600					
合 格						合格			
平 均 値 $\bar{X} =$									

平 均 値	$X = \frac{1}{N} \sum_{i=1}^n Xi$	
標 準 偏 差	$S = \sqrt{\frac{1}{N-1} \sum_{i=1}^n (\bar{X}-Xi)^2}$	